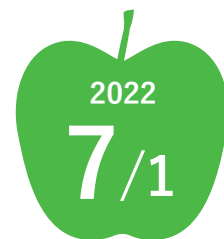


# 広 報 ひ ろ さ き



No.393

特  
集

## 誘致企業で働く

不妊治療等にかかる費用を助成  
私たちの介護保険制度  
消防団員募集中！

### 今号の表紙

### 救いたい命があるから

5月26日、弘前消防署西分署（鳥井野字宮本）で救助技術強化隊選考会が開催されました。消防士たちは日頃の訓練の成果を発揮し、安全かつ迅速に要救助者を救助するための技術を気迫に満ちた表情で競い合っていました。



「広報ひろさき」録音版の配布を希望する人は  
障がい福祉課（☎ 40-7036）まで。



「広報ひろさき」をアプリで読めます！  
「マチイロ」で検索（iOS・Android対応）





## 誘致企業で働く

「働くこと」は、社会人にとって暮らしの多くを占めるものです。地元で働くことを考えた時の選択肢はたくさんありますが、地場企業のほかに、市外に本社や資本を持つ「誘致企業」が弘前市にあることを知っていますか。

今号では、働く場所としての「誘致企業」とはどのようなところなのかを皆さんに紹介します。

■問い合わせ先 産業育成課 (☎ 32-8106)

Q & A

では実際のところ、働く場所としての誘致企業はどのようなところなのでしょう。誘致企業で働く皆さんに答えてもらいました。

- キ …キヤノンプレジジョン
- ス …ストラテジーテック・コンサルティング
- エ …エスプールリンク
- 三 …三光化成
- 弘 …弘前航空電子

### Q1. マリット

「誘致企業」とは、どのような存在だと思いますか。

キ 働く人にとっては、地方に居ながらにして先進的な技術などに関わることができる魅力的な場であり、地域社会にとっては、雇用の創出と経済活性化のお手伝いをするパートナー的存在であると感じています。

ス 地元の良さを県外へ発信するパイプ的な役割を担っていると感じています。

### Q2. 転勤

誘致企業は「本社が都市部にある」「転勤が多い」というイメージがあります。若いうちは都市部で働き、いずれは弘前に戻ってくる、という働き方はできますか。

キ グループ会社への出向・長期出張の可能性があります。任期を終えると弘前に帰任します。

エ 本人が望めば、本社勤務も可能です。

### Q3. 福利厚生

社員が働き続けたい・働き続けられると思えるような制度はありますか。



三 期限内に取り切れなかった有給休暇をためておいて、病気やけがなどの時にまとめて使える積み立て有給休暇制度があります。

エ 正社員の場合は持ち株制度があり、積立金(捻出金)と同額が100%会社から奨励金として付与され、自株の購入ができます。

弘 「出産育児入学アシスト制度」という、出産時・3歳までの育児、小学校～高校入学時にアシスト金を支給する制度があります。

### Q4. キャリアアップ

キャリアアップのための研修制度はありますか。



三 入社後すぐに座学を行い、その後、現場では先輩社員が指導します。その他、さまざまな外部研修に参加し、資格や知識を身に付けることも可能です。

ス プロフェッショナルな先輩への相談や、社内で用意しているトレーニングを受講することができます。

弘 入社後だけではなく、入社後数年経ってから実施する研修や、定年後の生活設計を考えるライフプランセミナーなど、年齢や勤続年数に応じた階層別研修があります。

### Q5. 子育て

地元で子育てをしながら仕事を続けるために、産前産後休業や育児休業をとることはできますか。

キ 男性の育児休業取得率は、有給の配偶者出産休業を含めると90%を超えます。女性の取得率は100%です。

エ 女性で対象の人の取得率は100%です。

弘 男性の育児休業取得が増えています。

CHECK!

次のページでは、上の5つの企業を詳しく紹介します。

### 弘前市の誘致企業

市では、新たな雇用の創出を主な目的として、市外の企業に対して企業誘致活動を行っており、この誘致活動によって弘前市に工場や事業所を構えた企業を「誘致企業」として認定しています。

令和3年度、新たに5社を誘致企業として認定しました。令和4年3月末現在、市には40社の誘致企業があります。

### 企業誘致の効果

誘致企業が増えることにより、経済の活性化、新たな雇用が生まれるなどの効果をはじめ、移住・定住の促進や人口減少の抑制への効果が期待されます。



### 地元で働きたい思いを育てるために

市では、誘致企業について知ってもらい、実際に仕事を体験することができる機会の一つとして、小・中学生を対象とした「誘致企業体験ツアー」を令和元年度から開催しています。

このツアーは、子どもの頃から地元愛を育み、地元で働きたいという思いを育てるために開催しているもので、工場やオフィスを見学し、実際に自分が働いたら…と想像することで、将来の就職活動での選択肢を増やしてもらうことを目的としています。



▲これまでに開催したツアーの様子。普段は見ることができない工場の内部を見学したり、プログラミングを体験したりしました。

誘致企業体験ツアーは今年度も開催予定です。詳細が決まり次第、広報ひろさきなどでお知らせします。

## 01. 弘前航空電子株式会社

誘致企業歴 43 年

当社の主要製品は、私たちの身近にあるスマートフォンやパソコン、自動車やゲーム機に使われているコネクタ（電気信号を接続するための電子部品）です。皆さんがお持ちの製品にも、当社で作られた部品が使われているかもしれません。

職場は経験豊富な社員が多く、周りの先輩に相談しやすい環境が整っています。また、平均取得日数が20日の年次有給休暇をはじめ、リフレッシュ休暇、通院や学校行事への参加で使える特定目的休暇など、その他の有給休暇も充実しており、長く仕事を続けられます。



地元生活基盤を築き、安定したライフプランを実現できる職場です！



藤田 朋哉さん

所在地	清野袋5丁目5の1
業種	電子部品・デバイス・電子回路製造業
親会社	日本航空電子工業株式会社(東京都渋谷区)
従業員数/年代傾向	787人(2022年4月30日時点) / 20代~40代が多い
見学の可否	可(新型コロナウイルス感染防止のため制限あり)

## 02. キヤノンプレジジョン株式会社

誘致企業歴 38 年



他の地域のグループ会社の社員から刺激を受けて成長できるという面白さもあります！

井澤 奈穂子さん

所在地	清野袋5丁目4の1
業種	電気機械器具製造業
親会社	キヤノン株式会社(東京都大田区)
従業員数/年代傾向	2,097人(2022年5月1日時点) / 平均年齢 42.1 歳
見学の可否	可(ただし企業側が指定する日時に限る)

当社は、1952年にキヤノンカメラ株式会社(現・キヤノン株式会社)の初の子会社として誕生し、精密機器用直流マイクロモーターの生産会社として成長しました。現在の主要製品はレーザービームプリンタ用トナーカートリッジと光半導体センサーです。

誘致企業の魅力は、身近にある自然を楽しみながらも、最先端の技術や製品に携われることだと思います。

当社は入社後の研修が充実しています。業務に関することから人生設計に関することまで、社員それぞれが目指す姿を実現するサポートをしています。



## 03. 三光化成株式会社弘前工場

誘致企業歴 23 年

当社は、「日本のものづくり」の未来を照らし続けるプラスチック成形メーカーです。当社の製品は、お客様である大手メーカー各社を通じて、皆さんの身の回りの多種多様な製品に使われ、生活と産業を支えています。

誘致企業は、地元で活躍したい若者のニーズに応えるとともに、企業活動によって地元をより元気にするお手伝いをする立場だと感じています。

当社は従業員の年齢層が幅広いため、いろいろな人と話すことで、さまざまな知識と経験が得られるのが魅力だと思います。



実際に職場を見学し、仕事や職場の雰囲気を肌で感じる事が大切だと思います。



副田 恵さん

所在地	藤野2丁目9の5
業種	工業用プラスチック製品製造業
本社	三光化成株式会社本社(東京都板橋区)
従業員数/年代傾向	89人(2022年4月30日時点) / 10代~60代まで幅広い
見学の可否	可(事前に日程について要相談)

## 04. 株式会社エスプールリンク弘前エントリーセンター

誘致企業歴 2 年



従業員の健康維持も、企業の大切な役割だと感じています。

大瀬 実菜子さん

所在地	城東北3丁目10の1さくら野百貨店弘前店2階
業種	コールセンター業
親会社	株式会社エスプール(東京都千代田区)
従業員数/年代傾向	弘前センター24人(2022年5月26日時点) / 20代後半~30代前半が多い
見学の可否	可(事前に日程について要相談)

当社は、企業に代わって採用募集への呼び込みや応募者対応を行い、最大限に採用効率を上げるサービスを提供しています。

誘致企業の魅力は、県外に働きに出なくても、地方に居ながら都市部と同じ仕事ができることだと思います。

また、当社は主婦や子育てをする母親の雇用促進にも貢献しており、育休産休取得率は100%です。

従業員の健康維持のため、毎月1回、4種類のサプリメントを、希望する従業員へ無償提供するという取り組みも実施しています。



## 05. 株式会社ストラテジーテック・コンサルティング

誘致企業歴 半年

当社は、戦略・DX(デジタルトランスフォーメーション)のコンサルティング支援を中心に事業を展開しています。弘前事業所では、特にIT分野での雇用の創出を目標に、初心者向けのIT教育や、SE(システムエンジニア)からITコンサルタントへのキャリアアップ支援を実施しています。これまで、「コンサルタント」に就くためには、関東や関西などの大都市圏で就職することが必須でした。しかし、弘前市に拠点を開設したことにより、地元でコンサルタントになりたい若者が、大都市圏で就職せず、地元で仕事をできるようにになりました。



ITを通して弘前市を活性化させ、より愛される街にしたい人にはびったりの環境です！

弘前事業所のメンバー



所在地	土手町31土手町コミュニティーパークB館
業種	情報サービス業
本社	株式会社ストラテジーテック・コンサルティング(東京都中央区)
従業員数/年代傾向	弘前事業所所属5人(2022年5月20日時点) / 平均年齢 31.8 歳
見学の可否	可(平日に限る/事前に日程について要相談)

### おわりに

誘致企業は地元企業と同じく、地元での就職を希望する人の受け皿となっている企業です。

今号で紹介した企業のほかにも、市にはさまざまな業種の誘致企業があります。市ホームページ(QRコード)でチェックしてみてください。

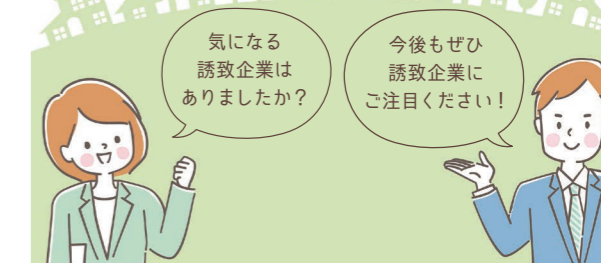


高校で進路指導にあたる先生必見！

誘致企業を見学しませんか？

教員の皆さんの誘致企業見学を、産業育成課がアシストします。訪問を希望する企業と日程の候補をいくつか用意し、ご連絡ください。

▼連絡先 産業育成課産業振興係 (☎ 32-8106、Eメール sangyo@city.hirosaki.lg.jp)





## 新型コロナウイルスワクチンのお知らせ (6月15日時点)

### 集団接種を実施します

3回目・4回目の接種を受けやすくするため、かかりつけの医療機関がない人などを対象に、集団接種を実施します。

集団接種日	予約受付期間
7/23 (土)	7/4 (月)～7/20 (水)
7/30 (土)	7/11 (月)～7/27 (水)
8/20 (土)	8/1 (月)～8/17 (水)

- ▼対象 3回目…18歳以上の人／4回目…次のいずれかに当てはまる人
- ①接種日の時点で60歳以上の人
  - ②18歳～59歳で、基礎疾患がある人や新型コロナウイルスに感染した場合の重症化リスクが高いと医師が認める人

■問い合わせ先 接種手続きに関すること…弘前市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター (☎ 0120-567-745、月～金曜日の午前9時～午後8時、日曜日・祝日の午前9時～午後5時、土曜日は休み)、その他の相談…新型コロナウイルスワクチン接種対策室 (☎ 38-3190)

- ▼使用ワクチン 武田／モデルナ社ワクチン  
▼接種場所 鳴海病院 (品川町)  
▼申し込み方法 接種券を手元に準備の上、下記のコールセンターへ電話で予約を。

### 4回目接種の接種券を送付

国の方針に基づき、市では、3回目の接種から原則として4カ月経過する月に、下表のとおり接種券を送付します。令和4年2月に3回目を接種した人の接種券は、医療機関への予約集中を軽減するため、2回に分けて送付しますのでご注意ください。

3回目接種日	4回目可能時期	接種券発送日
2/1～14	7/1～14以降	6/23 (木) 送付済
2/15～28	7/15～28以降	7/4 (月)

該当する夫婦は  
ぜひ申請を

## 不妊治療等にかかる費用を助成



- 今年度から、保険が適用される不妊治療等を行う夫婦等に対し、その治療にかかる自己負担分の一部を助成する事業を行っています。
- ▼対象者 申請時点で次の①～③全てに該当する夫婦 (事実婚も含む)
- ①夫婦の両方または一方が市内に住所を有し、居住の実態がある
  - ②市税等の滞納がない
  - ③弘前市以外から、当助成金と同様の趣旨の助成金を受けていない
- ▼助成対象治療 保険が適用される以下の治療等
- ①AIH治療 (人工授精)

- ※治療時に受診者が35歳以下の場合に限ります。
- ②生殖補助医療 (体外受精・顕微授精)
- ▼助成額 治療費の自己負担分から、医療保険各法に基づく高額療養費、その他不妊治療を受けたことに対する給付金等の額を控除した額の3分の2に相当する額
- ▼申請期限 令和5年3月31日
- ▼申請方法 申請書等を健康増進課に提出 (申請書の様式は市ホームページに掲載)  
詳しくは市ホームページをご覧ください。
- 問い合わせ・申請先 健康増進課 (弘前市保健センター1階、☎ 37-3750)

まちが元気になる  
事業提案を

## ひろさき地方創生パートナー企業募集



市では「弘前市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を官民連携により効率的・効果的に推進しています。民間企業等による提案事業の実施にあたり、市が費用負担する政策テーマとして、新たに「市民の健康寿命延伸」を定めましたので、テーマに

- 沿った提案事業を募集します。
- ▼募集期間 7月4日 (月)～8月2日 (火)  
募集要領、応募方法など、詳しくは市ホームページをご覧ください。
- 問い合わせ・応募先 企画課 (☎ 26-6348)

不明な点は  
お問い合わせを

## 国民健康保険・国民年金に関するお知らせ

### 国民健康保険料の納入通知を発送します

本年度の国民健康保険料の納入通知書を7月13日 (水) に発送する予定です。届くまでには数日かかる見込みですので、あらかじめご了承ください。届いたら記載内容を確認し、不明な点があればお問い合わせください。

失業による収入減少などで保険料の納付が困難な人は、減免の相談に応じますのでご連絡ください。新型コロナウイルス感染症の影響に係る減免については、広報ひろさき7月15日号に掲載します。※問い合わせや相談の対応に時間がかかることがあります／所得内容の確認は市民税課、分割納付などの手続きは収納課 (ともに市役所2階) へ。

▼その他 第1期分からの減免申請は、第1期の納期限当日である8月1日 (月) が申請期限ですので、ご注意ください。

■問い合わせ先 国保年金課国保保険料係 (市役所1階、☎ 40-7045)

### 被保険者証が新しくなります

国民健康保険被保険者証が8月1日から更新されることに伴い、新たな保険証を7月下旬に被保険者個人ごとに発送します。新しい保険証の色は「桃色」で、有効期限は一部 (途中で75歳に達する人など) を除き、令和5年7月31日です。

届いた保険証の記載内容に間違いがある場合や保険証が届かない場合は、国保年金課か岩木・相馬総合支所民生課、各出張所にご連絡ください。

■問い合わせ先 国保年金課国保保険料係 (市役所1階、☎ 40-7045)

### 限度額適用認定証の更新について

現在発行している「限度額適用認定証」の有効期間は7月31日 (日) までです。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、8月1日以降も交付対象で、かつ6月10日時点で「限度額適用認定証」を持っている人には、6月下旬に申請書を郵送します。申請書に必要事項を記入し、返信用封筒で返送してください。

所得状況が不明の世帯や保険料を滞納している世帯は、申請書が郵送されない場合がありますので、お問い合わせください。

※70歳～74歳で区分が「一般」と「現役並みⅢ」の人は、医療機関に保険証を提示することで自己

負担限度額が適用されるため、申請は不要です。

新規で申請したい人は、申請書に記入の上、郵送してください。申請書は市ホームページから様式をダウンロードするか、お問い合わせください。

■問い合わせ先 国保年金課国保給付係 (☎ 40-7047)

### 国民年金保険料の免除・猶予

経済的な理由などで保険料納付が困難な人には、申請により免除・猶予される制度があります。

①免除・納付猶予申請…令和4年度分 (7月～令和5年6月分) について、全額免除、一部免除、納付猶予の申請を受け付けています。

※申請時点から2年1カ月前までさかのぼって申請できます。

②継続免除申請…令和3年7月～令和4年6月の保険料が全額免除、納付猶予に承認された人で、今年の7月分以降も同じ免除区分で継続申請した人は、あらためて手続きを行う必要はありません (ただし、別住所の配偶者は申し出が必要)。

失業や天災等の理由で全額免除や納付猶予承認を受けた人、申請後に国民年金第1号被保険者の資格を喪失した人は再度申請してください。

▼必要書類 基礎年金番号かマイナンバーを確認できる書類／本人確認できる書類／失業した人は離職票等／代理申請する場合は委任状

※①・②のいずれも個人住民税 (市民税・県民税) の申告が必要／新型コロナウイルス感染症の影響による免除などの相談はお問い合わせください。

■問い合わせ・申請先 国保年金課国民年金係 (☎ 40-7048)、岩木・相馬総合支所民生課、弘前年金事務所 (外崎5丁目、☎ 27-1339)

### 国民年金の手続きを電子申請できます

国民年金第1号被保険者の次の手続きが、電子申請できるようになりました。マイナポータルの情報を活用し、スマートフォンやパソコンで申請書等の作成ができるほか、申請結果の確認も可能です。

▼申請可能な手続き 資格取得・種別変更、保険料免除・納付猶予申請、学生納付特例申請など  
※利用にはマイナンバーカードが必要。

詳しくは日本年金機構ホームページ (QRコード) をご確認ください。

■問い合わせ先 ねんきん加入者ダイヤル (☎ 0570-003-004)



該当する人は  
申請を

## 私たちの介護保険制度



### 65歳からは介護保険料の納付を

市では、65歳になる月に介護保険被保険者証を、翌月に介護保険料納入通知書を送付します（誕生日が4月2日～7月1日の人には、7月に納入通知書を送付）。

介護保険料は、半年から1年程度は納付書で納め（普通徴収）、その後は年金からの天引き（特別徴収）になります。ただし、年金額が年額18万円未満の人は納付書で納めます（口座振替も可能）。

■問い合わせ先 介護福祉課介護保険料係（☎40-7049）

### 介護保険料の減免制度

#### ①低所得者の保険料減免

希望する人は申請が必要です。毎年忘れずに申請を。減免基準額の詳細はお問い合わせを。

▼申請に必要なもの 申請者と同一世帯全員の収入がわかるもの／預貯金通帳／前年と今年の年金（老齢、退職、遺族、障害など）や恩給の振込通知書／家賃の支払いがある人は、前年中の金額が分かる契約書・領収書など

#### ②失業などによる保険料減免

介護保険制度では、震災（東日本大震災により被災し当市に転入した避難指示等対象被保険者を含む）・風水害・火災などの災害以外にも、65歳以上の介護保険被保険者がいる世帯で、主に生計を維持していた人が今年1月以降に会社の都合により失業したときや、事業や業務の休廃業により収入が著しく減少したときなどは、介護保険料の減免を受けられる場合があります。

▼申請に必要なもの 失業などを証明できる書類（雇用保険受給資格者証など）

※申請日以降に納期限の日（特別徴収の人は、普通徴収の納期に換算）が到来する保険料が減免の対象となりますので、早めに手続きを。

### 介護保険負担割合証の更新

負担割合証が8月1日から更新されます。新しい負担割合証は、要支援・要介護認定を受けている人と総合事業の事業対象者に対して、7月下旬に発送する予定ですので、届いたら記載内容を確認してください。

■問い合わせ先 介護福祉課介護給付係（☎40-7071）、自立・包括支援係（☎40-7072）

### 介護保険料の決定通知書を送付

本年度分の介護保険料の決定通知書を7月13日（水）に送付します。

特別徴収の人には「介護保険料特別徴収額決定通知書」（はがき）が、普通徴収の人には「介護保険料納入通知書」が届きます。内容を確認の上、不明な点がありましたらお問い合わせください。

### ③新型コロナウイルス感染症の影響による保険料減免

▼対象者 ①世帯の主たる生計維持者が死亡、または重篤な傷病を負った第1号被保険者／②世帯の主たる生計維持者の事業収入等の減少が見込まれ、次の全てに該当する第1号被保険者

(1)事業収入等のいずれかが、令和3年と比べて3割以上減少する見込み  
(2)減少が見込まれる事業収入等の所得以外の令和3年の所得の合計額が400万円以下

▼減免割合 ①＝10割、②＝令和3年の合計所得金額に応じて、対象保険料額の10割または8割

▼申請に必要なもの ①診断書または証明書、②世帯の主たる生計維持者の事業収入等の減少が見込まれることがわかるもの（帳簿、給与明細等）

▼申請方法 7月15日（金）以降に、申請書等を介護福祉課（市役所1階）へ直接提出または郵送（受け付けは平日のみ）

■問い合わせ・申請先 介護福祉課介護保険料係（〒036-8551、上白銀町1の1、市役所1階、☎40-7049）

介護保険・総合事業のサービスを利用する際には、被保険者証と一緒に負担割合証をサービス事業所に提示する必要があります。

現在お使いの負担割合証は、8月1日以降に介護福祉課または岩木・相馬総合支所民生課窓口まで返還するか、裁断して破棄してください。

みんなで支え合い  
明るい社会へ

## “社会を明るくする運動”

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

“社会を明るくする運動”は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

下記の行動目標・重点事項に基づき運動を展開します。この機会に、立ち直ろうとする人を受け入れ、支えるために何ができるか考え、できることから始めてみましょう。

7月は“社会を明るくする運動”の強調月間です。今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、関係者のみで決起大会を行います。この運動への皆様のご支援とご協力をお願いします。

#### 【行動目標】

- ①犯罪や非行を防止し、安全で安心して暮らすことのできる明るい地域社会を築くこと
- ②犯罪や非行をした人が再び犯罪や非行をしないように、その立ち直りを支えること

#### 【重点事項】

- ①犯罪や非行をした人の立ち直りを支え、再犯を防止することの大切さや更生保護の活動について

デジタルツールも活用するなどして広く周知し、理解を深めてもらうための取り組み

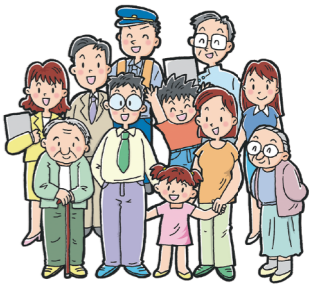
②犯罪や非行の防止や、犯罪や非行をした人の立ち直りにはさまざまな協力の方法があることを示し、多くの人に協力者として気軽に参加してもらうための取り組み

③保護司、更生保護女性会会員、BBS会員、協力雇用主などの更生保護ボランティアのなり手を増やすための取り組み

④民間協力者・地方公共団体・国との連携を強化しつつ、犯罪や非行をした人が、仕事、住居、教育、保健医療・福祉サービスなどに関し、必要な支援を受けやすくするためのネットワークを作る取り組み

⑤犯罪や非行が起こらないよう、若い人たちの健全な成長を期する取り組み

■問い合わせ先 福祉総務課（☎40-7037）



昨年度の状況を  
公表します

## 令和3年度弘前市パブリックコメント制度実施状況

令和3年度は9の施策について実施され、153件の意見が寄せられました。各施策での実施状況は下表のとおりです。なお、結果はすべて市ホームページで公表しています。

■問い合わせ先 広聴広報課広聴広報係（☎35-1194）

募集対象項目	募集期間	意見などの提出件数	政策案の修正件数	担当課
弘前市文化芸術振興計画（素案）	5月17日～6月18日	55	37	文化振興課（☎40-7015）
弘前市立病院・旧第一大成小学校跡地活用基本構想（素案）	7月1日～7月30日	25	0	企画課（☎40-0631）
第2次弘前市食育推進計画（案）	7月20日～8月18日	2	0	生涯学習課（☎82-1641）
弘前市公共施設個別施設計画（改訂案）	10月14日～11月12日	5	0	管財課（☎40-7111）
弘前市公共施設等総合管理計画（改訂案）	12月1日～12月28日	14	1	管財課（☎40-7111）
弘前市食品ロス削減推進計画（案）	12月15日～1月14日	11	4	環境課（☎32-1969）
弘前市犯罪被害者等支援条例素案	12月24日～1月14日	0	0	市民協働課（☎35-1664）
第3次弘前圏域定住自立圏共生ビジョン（素案）	1月27日～2月18日	41	18	企画課（☎26-6348）
（仮称）弘前市中心市街地活性化ビジョン（素案）	2月10日～3月7日	0	0	商工労政課（☎35-1135）

3次募集を開始します

みんなであずましまちづくり

# 市民参加型まちづくり 1%システム



「弘前市市民参加型まちづくり1%システム」は個人市民税の1%相当額を財源に、市民自らが考え、企画・実践する活動に必要な経費を助成する、公募型の補助金制度です。皆さんのアイデアや経験を生かした、地域課題の解決や地域の活性化などにつながる事業の提案をお待ちしています。

簡単な制度の概要から具体的な書類の書き方で、質問や相談は随時受け付けていますので、気軽にお問い合わせください。

採択事業の状況などの情報を配信中!



市ホームページ Facebook YouTube Twitter

- ▼応募期限(3次募集) 7月29日(金)  
※7月22日(金)までに事前の相談が必要です。
- ▼事業実施期間 10月1日~令和5年3月31日  
※今年度最後の募集です。

	一般部門	スタート部門(※)
団体の人数	5人以上	3人以上
申請回数上限	なし	1団体1回まで
補助金上限額	50万円	5万円
審査方法	プレゼンテーション、審査会	書類審査のみ

(※) 1%システムを活用したことがない団体が対象。

■問い合わせ・提出先 市民協働課(市役所2階、☎40-7108、Eメール shiminkyoudou@city.hirosaki.lg.jp)

## 7月は青少年の非行・被害防止全国強調月間



次代を担う青少年が健やかに成長していくため、地域が一体となって青少年の非行や犯罪被害の防止に取り組むことが必要です。

市の少年相談センターでは、各関係機関・団体と連携した巡回活動や啓発活動に取り組むとともに、いじめや不登校などの心配事を抱える青少年や保護者の相談に応じています。ぜひご相談ください。

### 【少年相談センター相談窓口】

▼開設時間 平日の午前9時~午後5時  
※訪問相談や開設時間外の相談も予約できます。

■問い合わせ先 少年相談センター(市役所1階、こども家庭課内、☎35-7000)



## 消防団員募集中!

火災や自然災害発生時など、消防団は「もしもの時に活躍します。地域の安全・安心のために、あなたの力が必要です。「自らの地域は自ら守る」、消防団員募集中です!詳しくは、市ホームページ(QRコード)をご確認ください。  
※市では消防団員の処遇改善のため、今年度から報酬を引き上げました。



■問い合わせ先 防災課消防団係  
(☎40-7117)



今月の納税 固定資産税 第2期 国民健康保険料 第1期 介護保険料 第1期 後期高齢者医療保険料 第1期

納期限 8/1(月) 納税には便利な口座振替をぜひご利用ください。

## 連載 むっちゃんの 教えて文化財!

■問い合わせ先 文化財課  
(☎82-1642)

### 第2回 開けば雨が降る 返魂香之図



久渡寺が所有。毎年旧暦5月18日に1時間だけ公開される。



ちなみに「返魂香」とは死者の姿が煙の中に現れるという伝説上のお香のことで...

「この絵を開くと雨が降る」という言い伝えがあります

文化財指定の調査の時も本当に雨が降ったんですよ!

もっと詳しく知りたい人は、6月1日号で紹介した『弘前の文化財』をぜひチェック!

次回「祈りの広がり 普門院本堂」

最近新たに指定された文化財や、話題になっている文化財の魅力を毎月お伝えします!



案内人・むっちゃん 文化財行政に携わって12年!学芸員資格を持つスペシャリスト(?)職員。「良い声だね~」とよく言われる美声の持ち主。

## Hirosaki Art Times

ヒロサキ・アート・タイムズ #16

弘前れんが倉庫美術館に関連する情報を連載しています。

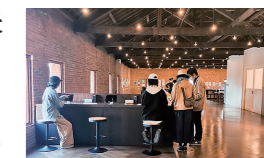
■問い合わせ先 弘前れんが倉庫美術館(☎32-8950) ホームページ <https://www.hirosaki-moca.jp/>

### 皆さんの声——美術館の現場から

今回は、美術館に届く「声」をご紹介します。現在開催中の「池田亮司展」に来館した人から「感動した」「新しい世界が広がっていて面白かった」といった声をかけてもらうことがあります。知識がないと美術鑑賞は難しいと思っている人もいるかもしれませんが、巨大な映像作品をまじまじと見つめる赤ちゃんや、やや暗い展示室を怖がっていたお子さんが展示室を出る頃には笑顔になっている姿を見かけます。作品を手掛けた池田亮司さんは「コンサートを聴きに行くように展覧会を観て欲しい」と話して

いました。言葉にならなくても何かを感じたり、時間が経ってからふと気付いたりすることもあるので、自由に鑑賞してほしいです。

開館以来、展覧会が替わるごとに来館している家族は「アーティストの名前は知らなかったけど、とても気に入った。吹き抜けの空間があるからこそいいんだろうね」と語っていました。作品に合わせて空間の使い方を工夫しているので、同じ場所でも印象ががらりと変わります。美術館を訪れたことがある人も、ぜひ新しい作品との出会いを楽しんでください。



▲池田さんの音楽作品の鑑賞や作品集の閲覧ができるスペースもあります

開館2周年記念 弘前市民の日 市民の観覧料が500円に

▼とき 7月9日(土) 午前9時~午後5時 (最終入場午後4時30分)

※予約不要/全員分の住所確認ができるもの提示を/観覧料割引駐車場、わにサボなど各種割引サービスとの併用は不可/混雑時は入場制限あり。

●次の人は無料...高校生以下、市内の留学生、満65歳以上の市民、ひろさき多子家族応援パスポート持参の人、障がい者と付添人1人 ●市民以外の人も入場できます。観覧料...一般=1,300円、大学生・専門学校生=1,000円

# 暮らしの Information

## 広報ひろさきに掲載した各種催しについて

広報ひろさきに掲載した各種催しや教室などは、新型コロナウイルス感染症の予防と拡大防止の観点から、中止や内容変更となる場合がありますので、ご了承ください。詳しくは市ホームページまたは各問い合わせ先で確認を。  
催しなどに参加する際は、マスクを着用するなど、感染症対策へのご協力をお願いします。

## 🎵 イベント

### 弘前図書館の催し

#### 【おたのしみおはなし会】

「夏・空・星」をテーマに、絵本の読み聞かせ、紙芝居、昔話、などなどを行います。  
▼とき 7月2日(土)・16日(土)の午前11時～11時30分 / 9日(土)の午後2時～2時30分  
▼ところ 弘前図書館(下白銀町)1階閲覧室おはなしコーナー  
▼対象 おおむね4歳～小学校低学年＝10人程度(先着順)  
▼参加料 無料  
※事前の申し込みは不要。  
【「図書館のお仕事やってみ隊」隊員募集】  
図書館の仕事見学やカウンター業務体験、本のコーティング作業などの体験ができます。  
▼とき 8月4日(木)・5日(金)・6日(土)の午前9時30分～午

後2時30分  
※いずれか1日を選択。  
▼ところ 弘前図書館  
▼対象 市内の小学校4～6年生＝各回6人(抽選で決定)  
▼参加料 無料  
▼持ち物 自分の本2冊(コーティングの実習で使用)、飲み物、昼食  
▼申し込み方法 7月4日(月)の午前9時30分から、電話か図書館窓口へ。  
※7月13日(水)までに、決定した人のみに連絡します。  
📍弘前図書館(☎32-3794)

### りんご公園7月の催し

【りんご草木染展示と販売】  
▼とき 7月3日(日)～18日(月)祝の午前9時～午後5時

【りんご草木染体験】  
▼とき 7月18日(月)祝 午前10時～正午  
▼定員 12人(先着順)  
▼参加料 1,000円  
▼申込期限 7月11日(月)  
【あっぷるクラブPART2 ミニりんご木箱を作ってみよう!】  
製作キットを使ってくぎ打ちなどをし、一般的な木箱より小さいオリジナルのりんご木箱を作ります。  
▼とき 7月23日(土)、午後1時30分～午後3時30分  
▼定員 9人(先着順)  
▼参加料 2,000円  
▼申込期限 7月16日(土)～共通事項～  
▼ところ りんご公園(清水富田字寺沢)「りんごの家」  
📍りんご公園(☎36-7439)



## かんたん、楽しく「津軽塗」スプーン製作体験教室

▼とき 8月10日(水)、午前10時～11時30分  
▼ところ 田舎館村中央公民館(田舎館村畑中宇藤本)会議室 ※現地集合・解散。  
▼講師 工藤広一さん(工房まる一)  
▼対象 弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村に住む小学校4～6年生＝20人  
▼参加料 1人800円  
▼申し込み方法 7月22日(金・当日消印有効)までに、はがきまたはEメール(郵便番号・住所・参加者氏名〈ふりがな〉・学年・年齢・保護者氏名〈ふりがな〉・電話番号を記入)で申し込みを。

※1回の応募で2人まで申し込みできます。必要事項を2人分記入してください／応募者多数の場合は抽選を行い、結果を7月29日(金)に郵送で通知します。  
新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、体験教室実施日の2週間前から検温にご協力を。健康状態によっては参加をお断りします。  
📍津軽広域連合 かんたん、楽しく「津軽塗」スプーン製作体験係(ヒロロ〈駅前町〉3階、〒036-8003、駅前町9の20、☎31-1201、📧rengou@tsugarukoiki.jp)



### フレディ四季コンサート 第10回夏

【抜粋・演奏会形式 蝶々夫人】  
プッチーニの名作オペラ『蝶々夫人』を、弘前オペラ精鋭メンバーが熱演します。  
▼とき 7月9日(土) 午後2時～3時  
▼ところ 岩木文化センターあそべる(賀田1丁目)  
▼入場料 一般＝2,000円 / 障害者手帳を持っている人、75歳以上の人＝1,000円  
※いずれも前売り料金で、当日券は各500円割り増し / 詳しくは問い合わせを。  
📍フレディ弘前(百石町、☎31-3132)

### ホタル観察会

【こどもの森】  
▼とき 7月9日(土)、午後7時30分～8時30分  
【弥生いこいの広場】  
▼とき 7月16日(土) 午後8時～9時  
～共通事項～  
▼参加料 無料  
※事前の申し込みは不要 / 雨天時中止 / 人数制限の可能性あり。  
📍こどもの森ビジターセンター(坂元字山元、久渡寺境内、☎88-3923) / 弥生いこいの広場(百沢字東岩木山、☎96-2117)

### 弘前城植物園7月の催し

①弘前城植物園散策ガイド  
▼とき 7月10日(日) 午前10時～11時  
▼集合場所 弘前城植物園(弘前公園内)南案内所  
▼参加料 無料(ただし入園料が必要)

※事前の申し込みは不要。  
②苔テラリウム作り体験  
▼とき 7月16日(土)、午前10時～11時30分  
▼ところ 弘前城植物園無料休憩所  
▼定員 10人(先着順)  
▼参加料 1,500円(材料費含む)  
▼持ち物 エプロン  
▼申し込み方法 7月1日(金)から電話で申し込みを。  
📍市みどりの協会(☎33-8733)

### 鳴海要記念陶房館7月の催し

【みよしの12星座占い】  
▼とき 7月10日(日)、午前9時～午後3時30分  
※所要時間は30分程度 / 事前の予約が必要。  
▼参加料 1,500円(飲み物付き)  
【手品農園の手相占い】  
▼とき 7月10日(日)・11日(月)の午前9時～午後3時30分  
※所要時間は40分程度 / 事前の予約が必要。  
▼参加料 2,000円(飲み物付き)  
【こぎん刺し体験と小物販売】  
▼とき 7月10日(日)・24日(日)の午前10時～午後3時(体験受付は午後2時30分まで)  
▼内容 岩木かぢやらす会による体験指導・販売  
▼体験料 250円～(コースターほか)  
【電動ロクロ体験】  
▼とき 7月15日(金)～17日(日)の午前10時～午後3時  
※所要時間は45分程度 / 予約優先で当日受け付けも可。  
▼講師 佐藤学さん(津軽千代造窯)  
▼体験料 1,800円(飲み物付き)

【平和～子どもにも大人にも伝えたい絵本・児童文学63冊】  
絵本などの展示・閲覧と絵本作家のささやすゆきさんの絵本原画を展示します。  
▼とき 7月17日(日)～31日(日)の午前9時～午後4時  
※18日(月)祝の午後1時から、鈴木恵子さんの無料朗読会を開催。  
▼観覧料 無料  
📍鳴海要記念陶房館(賀田字大浦、☎82-2902、午前9時～午後4時、火曜日は休み)

## 7月の催し 緑の相談所

【講習会】  
◎マツの手入れ実習 9日(土)  
◎アジサイの栽培とせん定 16日(土)  
◎バラの夏季せん定と管理 23日(土)  
※時間はいずれも午後1時30分～3時30分。  
～共通事項～  
▼定員＝各20人  
※事前の予約が必要。  
【展示会】  
◎ベゴニア展 14日(木)～18日(月)祝  
【訪問相談】  
9日(土)・16日(土)  
※庭木の出張診断です。電話で申し込みを。  
【弘前城植物園…今月見られる花】  
スモークツリー、アジサイ、ハス、ヘメロカリス、ノウゼンカズラなど  
📍緑の相談所(☎33-8737)



津軽の京祭り  
白八幡宮大祭展示会

北前船が伝えた「津軽の京祭り」とされ、鯉ヶ沢町で8月に開催予定の白八幡宮大祭の展示会です。  
▼とき 7月11日(月)～18日(月)祝の午前9時～午後4時 ※17日(日)の午後1時30分～2時30分に、展示解説を実施。  
▼ところ 山車展示館(下白銀町、追手門広場内)  
▼展示内容 大祭に関連する道具・衣装と写真・解説パネル等  
▼観覧料 無料  
【関連イベント(無料)】  
◎祭りフォーラム「山車とねぶたー東北の都市祭礼と風流ー」  
▼とき 7月16日(土)、午後1時30分～3時30分  
▼ところ 市立観光館(下白銀町)多目的ホール  
▼定員 50人(先着順)  
※事前の申し込みが必要。  
㊟鯉ヶ沢町教育委員会社会教育課(☎0173-72-2111)

郷土文学館の催し

【スポット企画展「弘前の詩人たち～1960年代から現代(2)」】  
泉谷明、小笠原茂介、工藤浩司の詩業を紹介します。  
▼とき 7月12日(火)～9月19日(月)祝の午前9時～午後5時  
※入館は午後4時30分まで。  
【ラウンジのひととき】  
▼とき 8月6日(土) 午後2時～3時  
▼ところ 2階ラウンジ  
▼テーマ 太宰治「津軽」より一木造編  
▼内容 語る会(下川原久恭さんほか)による朗読  
▼定員 15人(先着順)  
※事前の申し込みが必要。  
▼申し込み方法 7月6日(水)から電話か窓口で申し込みを。  
～共通事項～  
▼観覧料 高校生以上=100円/小・中学生=50円  
※障がい者、65歳以上の市民、

市内の小・中学生および外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を/あおもり県民カレッジ単位認定講座。  
㊟郷土文学館(下白銀町、☎37-5505)

乳幼児期の遊びや運動の必要性を学ぶイベント

【親子ふれあい遊び】  
▼とき 7月16日(土)、午前10時～11時(受け付けは午前9時30分から)  
▼ところ ヒロロ(駅前町)3階イベント広場  
▼対象 生後7～11カ月頃の乳児と保護者=15組/保育士・幼稚園教諭・保健師等関心がある人(観察参加)=10人  
▼参加料 親子参加=1組500円/観察参加=1人1,000円(当日徴収)  
【講演会「からだを育てるハイハイの大切さを考える」】  
▼とき 7月16日(土)、午後

1時30分～3時30分(受け付けは午後1時から)  
▼ところ ヒロロ3階健康ホール  
▼対象 保育士・幼稚園教諭・保健師等関心がある人=20人  
▼参加料 1人1,000円(当日徴収)  
～共通事項～  
▼申し込み方法 市内公共施設に備え付けの申込用紙に必要事項を記入の上、ファクスまたはEメール(申込書をカメラで写し添付もしくは本文に必要事項を入力)で申し込みを(先着順)。  
㊟子育て支援サークルマーズクラブ(☎兼F 32-6571、E koseki.hirorec@gmail.com)  
※令和4年度市民参加型まちづくり1%システム採択事業。



自分だけの万華鏡を作ろう!

廃品などを活用し、万華鏡を作ります。  
▼とき 7月16日(土)、午前10時30分～11時30分  
▼ところ 中央公民館岩木館(賀田1丁目)2階大研修室  
▼対象 小学生=10人(先着順)  
▼参加料 200円(材料費)  
㊟7月9日(土)の午前9時30分から、電話または岩木図書館(賀田1丁目、☎82-1651)受付で申し込みを。

こどもの森7月の催し

【(1)月例登山「夏山登山 ライオン岩ルート」】  
▼とき 7月17日(日)、午前9時30分～午後2時30分(雨天決行)

▼定員 10人程度(先着順)  
※事前の申し込みが必要。  
▼持ち物 飲み物、昼食、タオル、替えの下着・靴下  
【(2)カブトムシ・クワガタ飼育展示】  
▼とき 7月17日(日)～31日(日)、午前8時30分～午後4時30分  
～(1)・(2)共通事項～  
▼参加料と観覧料 無料  
【(3)Summerスクール「こども山伏修行体験」】  
▼とき 7月25日(月)、午前9時30分～午後3時(雨天決行)  
▼集合場所 こどもの森ビクターセンター  
▼内容 久渡寺周辺散策、数珠作り、座禅、精進料理の食事  
▼対象 小学校1～6年生=10人(先着順)  
※事前の申し込みが必要。  
▼参加料 2,000円  
▼持ち物 タオル、着替え  
㊟こどもの森ビクターセンター(坂元字山元、久渡寺境内、☎88-3923)



防災ワークショップ2022

気象災害から、特に障がい者を守るためのワークショップを開催します。  
▼とき 7月18日(月)祝、午後1時30分～4時30分  
▼ところ 総合学習センター(末広4丁目)2階大会議室  
▼講師 小山内世喜子さん(男女共同参画みらいねっと代表理事)、藤田淳さん(難病障がい児者を支えるみんなの会、気象予報士)  
▼定員 50人  
▼参加料 無料  
▼申し込み方法 7月15日(金)までにファクスかEメール(氏名・連絡先・職業を記入)で申し込みを。

㊟難病障がい児者を支えるみんなの会(☎070-6954-4472、F 55-7099、E minanokai2020@gmail.com)

相馬で夏の紙漉き体験



和紙でオリジナル色紙(1枚)とかがき(2枚)を作ってみませんか。  
▼とき 7月23日(土)・24日(日)、(1)午前10時/(2)午前11時/(3)午後1時/(4)午後2時 ※所要時間は各回1時間程度。  
▼ところ 交流センター紙漉の里(紙漉沢字山越)  
▼対象 市民=(1)～(4)各10人  
▼参加料 200円  
※事前の申し込みが必要/定員に余裕があれば当日参加も可。事前に問い合わせを。  
㊟中央公民館相馬館(☎84-2316)

ロマンピア天文会  
【星と森のロマンピア】

【特別観察会】  
★七夕  
▼とき 7日(木)  
★スーパームーン  
▼とき 13日(水)  
【定例観察会】  
▼とき 16日(土)  
～共通事項～  
▼観察時間 午後7時～9時  
▼入館料 無料(市民以外は有料)  
▼通常開館時間 午後1時～9時30分  
㊟ロマンピア天文台(水木在家字桜井、☎84-2233)

高岡の森弘前藩歴史館  
夏の企画展「津軽刀工伝」

弘前藩四代藩主の津軽信政(つがるのぶまさ)によって召し抱えられ、津軽三刀工と呼ばれた盛宗(もりむね)・國吉(くによし)・國廣(くにひろ)のほか、弘前藩お抱えの刀工による郷土刀を中心に、弘前藩主津軽家や藩士たちに伝来した刀剣などを紹介します。  
▼とき 7月15日(金)～9月11日(日)の午前9時30分～午後4時30分 ※7月19日(火)、8月15日(月)は休み。  
▼観覧料 一般=300円、高校・大学生=150円、小・中学生=100円 ※市立博物館との共通券もあります。  
▲県重宝 短刀 銘 奥州津軽住國廣

㊟高岡の森弘前藩歴史館(高岡字獅子沢、☎83-3110)

【関連イベント】  
真剣(日本刀)を使った抜刀道演武と据物(すえもの)斬りを行います。入場料は無料です。  
▼とき 7月17日(日) 午前10時30分～11時40分  
※事前の申し込みは不要。  
▼ところ 高岡の森弘前藩歴史館屋外  
※雷雨等の場合は中止する場合があります。

障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生および外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。住所や年齢を確認できるものの提示を。





### りんご産業 イノベーションセミナー

生産性向上が期待できる新たな栽培技術やスマート農業の現状等を学ぶ講演と、りんご生産現場での活用が期待されるスマート農機の展示、QOL（啓発型）健診体験会を実施します。

▼とき 7月23日(土) 正午～午後4時  
※希望者には、セミナー終了後に動画での配信も予定。  
▼ところ 岩木文化センターあそべーる（賀田1丁目）

▼参加料 無料  
▼申し込み方法 7月21日(木)までに、電話、ファクスまたはEメール（氏名・所属〈勤務先〉・住所・参加方法〈会場参加のみ／動画配信のみ／両方〉・電話番号・Eメールアドレスを記入）で申し込みを。  
詳しくは市ホームページへ。  
📞りんご課企画推進係（☎ 40-7105、📠 38-5870、📧 ringo@city.hirosaki.lg.jp）

### ピアリスニングで ココロほぐしとリラックス

相談したいことや聴いてほしいことなど、悩みを抱える人同

士で互いに話を聞き、感想を述べることで、みんなでココロをほぐし合いリラックスする、無料の「話を聞き合う会」です。

▼とき 7月23日(土) 午後1時30分～3時  
▼ところ サンタハウス弘前公園（元大工町）  
▼聴き手と司会 みろくさん（公認心理師）  
▼定員 10人（先着順）  
市では、自身の経験やスキルを今後のまちづくりに生かす交流・活躍の場づくりを行っています。講師希望など、関心のある人は気軽に問い合わせを。  
📍7月22日(金)までにサンタハウス弘前公園（☎ 88-7707）へ。

### 金魚ねぷた絵付け 体験2022



「墨入れ」、「ロウ引き」、「色付け」をして、自分だけのオリジナル金魚ねぷたを作ります。  
▼とき 7月24日(日)、(1)午前10時30分／(2)午後1時30分／(3)午後3時30分  
▼ところ ヒロロ（駅前町）4階市民文化交流館ホール  
▼対象 小学生以上の市民＝各回10組  
※小学生は保護者同伴。  
▼参加料 無料（ただし材料費として1組1,000円が必要）  
詳細はヒロロスクエアホームページで確認を。

📍7月3日(日)から電話か市民文化交流館（☎ 35-0154、午前8時30分～午後9時）窓口へ。

### サマーフェスティバル

夏休みの自由研究にピッタリなりんごに関する体験イベントを楽しもう！りんご畑で働く機械が大集合。ねぷたうちわや竹の水鉄砲作り等を実施します。

▼とき 7月24日(日) 午前10時～午後4時  
▼ところ りんご公園（清水富田字寺沢）  
▼お願い 来園の際は、次の(1)～(6)にご協力を。  
(1)マスクの着用／(2)園内でのソーシャルディスタンスの確保／(3)入園時の検温（体温が37.5℃以上の場合は入園不可）／(4)手指の消毒／(5)来園者受付用紙の記入／(6)飲酒・食べ歩き禁止  
なお、入園受付をスムーズに行うため、事前に市ホームページ掲載の受付用紙を印刷・記入の上、会場への持参にご協力をお願いします。  
📍りんご課販売・発信係（☎ 40-2354）

### 「勾玉製作と土器・土偶製作 子ども体験会」参加者募集

縄文人の代表的な装身具の「勾玉（まがたま）」と生活道具

の「土器」を製作します。

【勾玉製作子ども体験会】  
▼とき 7月26日(火)  
【土器・土偶製作子ども体験会】  
▼とき 7月28日(木)～共通事項～  
▼時間 午後1時30分～午後3時30分  
▼ところ 城東閣（鍛冶町）フレキシブルルーム  
▼対象 園児～中学生＝各日30人程度  
※園児は保護者同伴。  
▼参加料 100円（材料費／当日持参）  
▼持ち物 飲み物、タオル、エプロン、雑巾、筆記用具  
▼申し込み方法 7月20日(水)までに、はがきかファクス（郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・参加する体験会の名称を記入）で申し込みを。  
📍弘前縄文の会（今井さん、〒036-8333、若党町75の2、☎兼📠 32-9272）  
※令和4年度市民参加型まちづくり1%システム採択事業。

### スタインウェイを 弾いてみよう！

「スタインウェイD-274」と「スタインウェイメモリアル」の2台のピアノを、コンサートと同様の照明の中、大ホールのステージで弾いてみませんか。



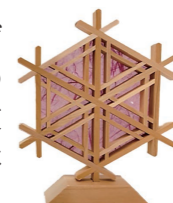
▼とき 7月28日(木)～31日(日)の(1)午前9時～10時／(2)午前10時30分～11時30分／(3)正午～午後1時／(4)午後1時30分～2時30分／(5)午後3時～4時  
▼ところ 市民会館（下白銀町）大ホール  
▼定員 各日5組（先着順）

※事前の予約が必要／1組5人まで。高校生以下は保護者かピアノ講師の立ち合いが必要。  
▼参加料 30分＝3,000円、60分＝5,000円  
※録音希望者（CD-Rのみ）は別途1,000円が必要／予約の承認を受けた人は、別途申込用紙を提出してください。申込用紙の入手方法は予約時にお知らせします。

📍7月5日(火)の午前10時から電話で市民会館（☎ 32-3374、受け付けは午後4時まで）へ。

### 津軽伝統組子作り体験

接着剤を使わずに木材を組み合わせて作る、伝統技術の「組子」を体験します。  
▼とき 7月31日(日) 午前10時～正午



▼ところ 総合学習センター（末広4丁目）2階多目的ホール  
▼対象 小学校4年生以上＝60人（先着順）  
※保護者も観覧と体験（事前予約が必要）が可能。  
▼参加料 1人1,000円  
▼申し込み方法 7月9日(土)の午前10時以降に来館して申し込みを。  
📍学習情報館（総合学習センター内、☎ 26-4800）

### 教室・講座

#### 詩舞初心者講習会

詩舞「あゝ弘前城」を楽しく踊ってみませんか。  
▼とき 7月17日・24日・31日、8月7日・21日（い

れも日曜日）、午後1時～3時  
▼ところ 勤労青少年ホーム（五十石町）体育室

▼参加料 無料  
※事前の申し込みが必要。  
▼持ち物 足袋（綿の靴下も可）、腰ひも、扇子（貸出用あり）  
📍神刀剣桜流剣舞桜館（佐藤さん、☎ 090-9637-6377、📠 96-2660）

### 第8回弘前おやこ仕舞教室

世界文化遺産「能」の美を表現する、仕舞の基本講習とその発表を行います。



▼とき 教室＝7月17日(日)・18日(月)祝、9月18日(日)・19日(月)祝、10月1日(土)・22日(土)／成果発表会＝10月23日(日)  
※(土)は午後1時～2時30分、(日)と(祝)は午前10時～11時30分。

▼ところ 教室＝サンライフ弘前（豊田1丁目）ほか／発表会＝市民文化交流館（駅前町、ヒロロ内）  
▼講師 上野朝義さん、上野朝彦さん（両者ともシテ方観世流能楽師）ほか  
▼対象 幼児～高校生とその保護者  
※子どもだけの参加も可。  
▼参加料 無料（ただし衣装その他の費用として実費2,000円が必要）

▼申し込み方法 7月15日（金・必着）までに、電話、はがきまたはEメール（住所・氏名・学校名・学年・電話番号・保護者同伴の有無を記入）で申し込みを。

📍弘前能楽普及座（篠崎さん、〒036-8342、笹森町35、☎ 37-5184、📧 family.shin.ozaky@nifty.com）

**ベテランズセミナー**

▼とき 7月21日(木) 午前10時～11時  
▼ところ ヒロロ(駅前町)4階市民文化交流館ホール  
▼テーマ 「脳卒中にはなりたくない!でも、なぜ起こるの?」  
▼講師 国保年金課職員  
▼対象 おおむね60歳以上の市民=30人程度(先着順)  
※事前の申し込みが必要。  
▼受講料 無料  
▼申し込み方法 7月16日(土)までに、電話、ファクスまたはEメール(住所<町名まで>・氏名<ふりがな>・年齢・電話番号を記入)で申し込みを。  
☎中央公民館(☎33-6561、☎33-4490、Echuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み)

**子どもハンドメイドクラブ**

伝統工芸や手芸を体験してみませんか?  
【第1回 こぎん刺し編】  
こぎん刺しでしおり(1人2枚)を作ります。  
▼とき 7月23日(土) 午後2時～4時  
▼ところ 総合学習センター(末広4丁目)2階工芸室  
▼講師 こぎん刺しの会会員  
▼対象 市内に在住または通学

している小学校4～6年生=10人(先着順)  
※事前の申し込み必要。  
▼参加料 300円  
▼持ち物 筆記用具、飲み物  
▼申し込み方法 7月15日(金)までに、電話かEメール(住所<町名まで>・氏名<ふりがな>・学校名と学年・電話番号・保護者氏名を記入)で申し込みを。  
今後は9月と10月に各1回、テーマを変えて開催を予定しています。いずれかの回に1回のみ参加できます。詳しくは問い合わせを。  
☎中央公民館(☎33-6561、Echuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み)

**岩木川子ども水辺の安全教室**

川での安全な遊び方(レスキュー、カヌー等)について学びます。  
▼とき 7月26日(火) 午前9時から  
▼集合場所 乳穂ヶ滝(西目屋村田代字名坪平)駐車場  
▼対象 小・中学生=20人(先着順)  
※事前の申し込みが必要。  
▼参加料 無料  
▼持ち物 昼食、飲み物、おやつ、バスタオル、水遊びができる服装・靴(サンダル不可)  
☎クリエイティブアート101



デザインズ(☎78-5090、☎78-2884)

**弘前大学公開講座「夏休みの数学2022」**

▼とき (1)7月30日(土)、午前10時30分～午後0時30分 / 午後1時30分～2時30分 (2)7月31日(日)、午前10時30分～午後2時30分  
▼ところ 弘前大学理工学部(文京町)  
▼内容 (1)=人工知能の誕生、(2)=整数の世界～素数の不思議～  
▼対象 中学校・高校の数学担当教員、数学に興味がある高校生以上の市民  
※事前の申し込みが必要。  
▼定員 (1)の午前と(2)=各40人、(1)の午後=20人  
▼受講料 無料  
▼申し込み方法 7月19日(火)までに、申し込みフォーム(QRコード)から申し込みを。  
※弘前大学理工学部数物科学科ホームページに掲載している申込書を使用し、郵送かファクスでの申し込みも可(7月19日必着)。  
☎弘前大学大学院理工学研究科(〒036-8561、文京町3、☎39-3510、☎39-3513)  
※あおもり県民カレッジの単位認定講座。

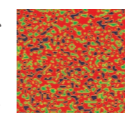


**ボランティア講座「災害ボランティアってなあに？」**

近年多発する災害で重要な役割を果たしている災害ボランティアの、活動内容や基礎知識、心構えなどを学ぶ入門講座を開催します。  
▼とき 7月30日(土)、午後2時～4時(開場は午後1時30分)  
▼ところ ヒロロ(駅前町)3階健康ホール  
▼講師 鳴海孝彦さん(八戸学院大学短期大学部介護福祉学科准教授)、木村知紀さん(青森ゼロライオンズクラブ)  
▼対象 災害ボランティアや一般のボランティア活動に興味のある人=30人(先着順)  
※事前の申し込みが必要。  
▼受講料 無料  
☎ひろさきボランティアセンター(☎38-5595、Ehvc@city.hirosaki.lg.jp)

**かっこいい大人養成講座1**

【津軽塗体験講座～お気に入りの津軽塗を作ろう～】  
弘前の伝統文化である津軽塗の説明や、漆塗りや研ぎ出しなどの製作体験を通じて、地域の魅力を再発見してみませんか。  
▼とき 7月31日(日)、10月9日(日)、いずれも午前10時～正午(受け付けは午前9時30分から)  
※両日参加できる人のみ参加できます。  
▼ところ 松山漆工房(原ヶ平1丁目15の8)  
▼講師 松山昇司さん(松山漆工房)  
▼対象 市内に在住または通勤している18～50歳の人=



10人(先着順)  
※事前の申し込みが必要。  
▼作品と参加料 ①スプーンと箸=3,000円、②ぐい呑み=3,000円、③名刺入れ=2,000円  
※作品は講師が仕上げを行い、後日引き渡しをします。  
▼申し込み方法 7月22日(金)までに、電話、ファクスまたはEメール(住所・氏名<ふりがな>・年齢・電話番号・希望する作品番号<①～③>を記入)で申し込みを。  
☎中央公民館(☎33-6561、☎33-4490、Echuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み)

**点字講習会**



視覚に障がいがある人に、点字で情報提供をするために活動するボランティアを養成する講習会です。  
▼とき 8月2日～令和5年3月28日の毎週火曜日、午前10時～正午  
▼ところ 身体障害者福祉センター(賀田字大浦)  
▼対象 点字をこれから始めてみたい人やスキルアップしたい人=5人程度  
※事前の申し込みが必要。  
▼受講料 無料(別途テキスト代1,540円が必要)  
☎7月22日(金)までに、身体障害者福祉センター(☎88-6761、☎88-6762)へ。

**“津軽の味っこ” 伝承料理講習会**



▼とき 8月10日(水)、午前9時30分～午後1時  
▼ところ 清水交流センター(大開2丁目)調理実習室  
▼メニュー とうもろこしご

飯、なすのずんだ和え、ピーマンの佃煮、イカメンチの調理実習(料理は持ち帰り)  
▼定員 20人程度  
※事前の申し込みが必要。  
▼参加料 1,500円(当日徴収)  
▼持ち物 エプロン、三角巾、マスク  
▼申し込み方法 7月11日(月・必着)までに、往復はがきの「往信用」の裏面に住所・氏名・年代・電話番号を、「返信用」の表面に住所・氏名をそれぞれ記入し、弘前地区生活改善グループ連絡協議会(〒036-8265、下湯口字青柳64の1、清野優美子会長)へ。  
※応募多数の場合は抽選で決定し、結果を7月14日(木)以降に通知します。  
☎中南地域県民局地域農林水産部農業普及振興室(白取さん、☎33-4821)

**健康サポート教室～太極拳～**

自然呼吸でゆっくり体を動かし、日常生活に必要な筋肉を鍛えて免疫力を高めませんか。  
▼とき 8月4日(木)・18日(木)の午前10時30分～11時30分  
▼ところ 温水プール石川(小金崎字村元)研修室  
▼講師 鹿内武次さん(弘前市武術太極拳連盟)  
▼対象 65歳以上の市民で、月に2回連続で受講できる人=12人(先着順)  
※事前の申し込みが必要。

▼参加料 無料  
▼持ち物 内履き、タオル、飲み物、マスク  
※動きやすい服装で参加を。  
☎7月20日(水)から電話で温水プール石川(☎49-7081、午前9時～午後5時)へ。

有料広告 有料広告 有料広告 有料広告

## その他

### 働き盛り世代の運動教室 受講希望の企業を募集

運動習慣を身につけて、健康なからだづくりや元気な職場づくりに取り組んでみませんか。

▼実施期間 8月～令和5年2月の3～5日間(最低3日以上)  
▼対象 市内の企業＝3社(先着順)

※事前の申し込みが必要。

▼内容 1時間程度の簡単なストレッチや有酸素運動、実施日のいずれかで、体組成や血圧・内臓脂肪測定などを行います。

▼講師 市のスポーツ指導員

▼申し込み方法 8月1日(月)までに、Eメール(企業名・住所・担当者名・実施場所・実施希望日を記入)で申し込みを。

▼その他 企業を訪問して実施することを想定していますが、実施場所が無い場合は市内体育施設での実施も可能ですので、お気軽にご相談ください。

📠 スポーツ振興課(☎ 40-7115、📧 sportshinkou@city.hirosaki.lg.jp)

### 就労準備セミナー

視覚機能を鍛えてメンタルコンディショニングを安定させるトレ

ーニングと、コミュニケーション技術を磨くセミナーです。

▼とき (1)7月13日(水) / (2)20日(水)、いずれも午前10時～11時30分

▼講師とテーマ (1)…中田由美さん(I・M・S)「ビジョン&メンタルトレーニング」 / (2)…笹村弓子さん(フリーアナウンサー)「コミュニケーション・スキルを磨く！」

～共通事項～

▼ところ ヒロロ

(駅前町)3階

多世代交流室1

▼参加料 無料

▼持ち物 筆記用具

📠 7月11日(月)までに電話か直接来所で、ひろさき生活・仕事応援センター(ヒロロ3階、☎ 36-3776)へ。



### 求人説明会・ミニ面接会

参加は無料で、面接も可能です。7月22日はりんご作業員に関する求人説明会・ミニ面接会です。

▼とき 7月7日(木)・22日(金)、午後1時30分～4時30分(受け付けは午後1時から)

▼ところ ヒロロ(駅前町)4階市民文化交流館ホール

▼参加予定企業数 7日＝3社以上 / 22日＝6社程度

※詳細は青森労働局か市ホームページで確認を。

▼対象 求職中の人

▼定員 7日＝20人程度 / 22日＝定員なし

▼申し込み方法 当日までに、ファクスかハローワーク窓口で申込書の提出を。

※電話での申し込みも可。

▼その他 ハローワークに未登録の人も参加可 / 雇用保険受給者は求職活動実績の対象になるため、雇用保険受給資格者証の持参を / UJI ターン求職者を対象とした、スカイプ(インターネットによるテレビ電話)での面談が可能(開催日の7日前までの申し込みが必要)。

📠 I・M・S(弘前就労支援センター内、駅前町、ヒロロ3階、☎ 55-5608)

### 7月の夜間・休日納税相談

収納課では、平日の日中に納税相談ができない人のために、夜間・休日納税相談日を設けています。

▼夜間納税相談 7月15日(金)・19日(火)～22日(金)の午後5時～7時30分

▼休日納税相談 7月24日(日)、午前9時～午後4時

納期限までに納付できない事情がある人は、未納のままにせず、相談においでください。

今月の休日納税相談日は第4日曜日です。この日は電話での相談や、市税などの納付もでき

ます。なお、特別な理由がなく、納付および連絡がない場合は、滞納処分を執行することもあります。

📠 収納課(市役所2階、☎ 40-7032、40-7033)

### 第1回総合市民相談

▼とき 7月16日(土)、午前10時～午後3時(正午～午後1時を除く)

▼ところ 市民生活センター(駅前町、ヒロロ3階)

▼内容 法律、税務、金銭貸借(消費者金融)、交通事故、相続・遺言、離婚、行政相談、人権相談、家庭内の悩みごとなど

▼相談員 弁護士、税理士、人権擁護委員、行政相談委員ほか

▼相談料 無料

▼申し込み方法 弁護士との相談は予約制(先着順)で、7月6日(水)の午前10時から電話で受け付けます。弁護士との相談以外は、事前の予約は不要です。  
📠 市民生活センター(☎ 33-5830、34-3179)

### ボランティア活動 「みどりフレンズ」大募集!

弘前城植物園や藤田記念庭園で活動するボランティアスタッフの「みどりフレンズ」を募集しています。

▼活動日時 7月16日(土)、8月10日(水)・11日(木)祝、9月3日(土)・4日(日)・10日(土)・11日(日)・14日(水)・29日(木)、10月15日(土)、11月24日(木)・25日(金)、いずれも午前9時30分～11時30分  
※活動可能な日のみの参加も可。

▼活動内容 花がら取りや花苗の植栽などの作業補助

▼定員 各回10人程度  
※事前の申し込みが必要。

▼持ち物 タオル、飲み物、帽子、雨具、手袋

※作業着や運動靴など、動きやすく汚れてもいい服装で参加を。

📠 弘前市みどりの協会(藤田記念庭園管理事務所、☎ 37-5525)

### 第20回弘前・白神アップルマラソン参加者募集!

▼とき 10月2日(日)

午前9時から

※雨天決行 / スタート時間は種目によって異なります。

▼コース 弘前消防本部南側～城西大橋～茜橋～五代～兼平～如来瀬～西目屋(折り返し)～追手門広場(42.195km)



	種目	対象	参加料
①	フルマラソン	18歳以上 ＝1,500人	5,500円
②	10km	高校生以上 ＝1,200人	3,500円
③	3km	高校生以上 ＝500人	2,000円
④	3km	中学生 ＝200人	1,000円
⑤	3km	小学生 ＝300人	1,000円

※①は高校生不可。

▼申し込み方法 7月1日(金)からWEBサイト「RUNNET」(QRコード)で申し込みを(先着順)。



▼その他 「第20回弘前・白神アップルマラソン感染対策ガイドライン」の順守に同意した上で、参加申し込みをお願いします。

📠 弘前・白神アップルマラソン実行委員会事務局(克雪トレーニングセンター内、☎ 88-8399)

### 市内主要6河川 夏季河川清掃美化運動

▼とき 7月24日(日)  
※時間は地区によって異なりますので、事前に問い合わせを。

▼ところ 団体清掃区域＝土淵川・寺沢川・腰巻川・大和沢川・前川 / 自由清掃区域＝岩木川・悪戸川・敷運動広場・岩木川・夕陽水辺の楽校

▼その他 荒天時は、市ホームページで全体中止をお知らせします。雨天時は各地区で実施の可否を判断しますので、各地区の町会へ問い合わせを。



📠 環境課環境保全係(☎ 36-0677)

### 7月 図書館休館日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
	岩		相			
10	11	12	13	14	15	16
	岩		相			
17	18	19	20	21	22	23
	岩		相	弘		
24	25	26	27	28	29	30
	岩		相			
31						

※変更となる場合があります。

弘前図書館(下白銀町) ☎ 32-3794  
岩木図書館(賀田1丁目) ☎ 82-1651  
こども絵本の森(ヒロロ(駅前町)3階) ☎ 35-0155  
相馬ライブラリー(相馬やすらぎ館(五所字野沢)内) ☎ 84-2316

### 排水設備工事責任技術者試験

- ▼とき 10月19日(水)、午後2時から(受け付けは午後1時30分～50分)
- ▼ところ 岩木庁舎(賀田1丁目)2階多目的ホール
- ▼受験料 8,000円(振込手数料は別途)
- ▼申し込み受け付け 7月1日(金)～29日(金)の平日に受け付け(申込書の配布も行います)
- ▼合格発表 11月8日(火)の午前9時に、上下水道部窓口合格者一覧を掲示します。
- ☎上下水道部営業課給排水係(岩木庁舎1階、☎55-6895)

### 市内企業の魅力発信サイトがリニューアル

市内企業の情報を3分程度の動画などで紹介しているほか、インターンシップの実施状況や内容が確認できるなど、企業の雰囲気や仕事が変わりやすい内容となっています。

ホームページの情報は随時更新しますので、高校生や大学生、Uターン希望者など、市内企業での就業を考えている人はぜひご覧ください。

☎I・M・S(土手町、☎32-5801、H <https://hirosaki-corporate-appeal.jp/>)



### マイナンバーカードの申請ができる無料スマホ教室

スマートフォンの操作方法を学びながら、マイナンバーカードの申請ができるイベントを開催します。

▼とき 7月20日(水)、(1)午

- 前10時～正午 / (2)午後2～4時
- ▼ところ 総合学習センター(末広4丁目)第2・3研修室
  - ▼対象 スマートフォンを持っている市民で、マイナンバーカードを申請したい人=各回15人(先着順)
  - ※事前の申し込みが必要。
  - ▼参加料 無料
  - ▼持ち物 スマートフォン、本人確認書類(運転免許証や健康保険証など)
  - ▼申し込み方法 7月13日(水)までに、電話で参加者氏名・住所・生年月日・電話番号・参加希望の回をお知らせください。
  - ☎市民課(☎40-7020)

### マイナポイントの申し込みと付与開始のお知らせ

総務省が実施するマイナポイント第2弾の施策のうち、健康保険証利用申し込みと公金受取口座登録に対するマイナポイント受け取りの申し込み・付与が6月30日(木)の午後から開始しました。すでに健康保険証利用申し込みと公金受取口座登録をしている人も、改めてポイント付与の申し込みが必要です。

▼注意事項 マイナポイントの申し込み・付与が開始された直後は、マイナンバーカードの交付申請や電子証明書の更新等で窓口の混雑が予想されるため、次のことにご注意ください。

◎マイナポイントの申し込みは先着順ではありません。令和5年2月末まで手続きできます。

◎利用者証明用電子証明書の発行および更新から1時間は、マイナポイントの申し込みができないため、時間を空けてお申し込みください。

※令和4年9月末までにマイナンバーカードを申請し、期限ま

でマイナポイントの申し込みをした人が対象です。

詳細はインターネットで「マイナポイント」と検索して確認の上、専用ページ(<https://id.mykey.soumu.go.jp/mypage/MKCAS010/>)でマイナポイントの予約・申し込みを。

☎マイナンバーカード普及促進対策室(☎40-0506)

### 創業支援オンラインセミナー～創業計画書の作り方～

- 創業に必要な知識・情報、各共催機関の施策・補助金の情報を紹介します。
- ▼とき 7月20日(水) 午後6時～7時30分
  - ▼講師 日本政策金融公庫融資担当者
  - ▼対象 創業予定の人、創業に興味がある人=20人
  - ▼受講料 無料
  - ▼申し込み方法 7月19日(火)までに、申込フォーム(QRコード)または電話で申し込みを。
  - ☎日本政策金融公庫弘前支店国民生活事業(高山さん・明治さん、☎36-6303)

### 再就職支援こそもりセミナーおしゃべりサロン

- 【弘前会場】
- ▼とき 7月13日(水)、午前10時～正午(受け付けは午前9時45分から)
  - ▼ところ 旧弘前偕行社(御幸町)
  - ▼参加特典 スイーツとコーヒーをプレゼント
  - ▼その他 無料託児付き(7月7日(木)までの予約が必要) / 雇用保険受給者は求職活動実績の対象になります。



- 【オンライン】
- ▼とき 8月29日(月)、午前10時30分～午後0時30分(受け付けは午前10時15分から)
  - ～共通事項～
  - ▼内容 第1部…ミニセミナー / 第2部…トークセッション / 第3部…情報提供
  - ※各開催日のテーマなど詳しくはホームページを確認を。
  - ▼対象 未就業の女性
  - ▼定員 会場参加・オンラインそれぞれ20人
  - ▼参加料 無料
  - ▼申し込み方法 開催日の前日までに、ホームページ掲載の専用フォーム、電話またはEメールで申し込みを。
  - ☎こそもり事務局(I・M・S内、☎32-5801、E [kosomori22@gmail.com](mailto:kosomori22@gmail.com)、H <https://www.kosomori.net>)

### 再就職支援セミナー

- ▼とき 7月20日(水)、午後1時30分～3時30分
- ▼ところ 総合学習センター(末広4丁目)4階第4研修室
- ▼内容 採用されるための就職活動のポイント(仕事の探し方・応募書類作成・面接など)
- ▼対象 45歳以上で求職中の人=20人
- ※事前の申し込みが必要。



- ▼参加料 無料
- ▼その他 セミナー終了後、個別相談にも応じます / 雇用保険受給者は求職活動実績の対象になります。
- ☎電話かEメール(氏名・年齢・電話番号を記入)で、ネクストキャリアセンターあおもり(☎017-723-6350、E [chuukouren@ims-hirosaki.com](mailto:chuukouren@ims-hirosaki.com))へ。

### 青森県立障害者職業訓練校 作業実務科オープンスクール

- ▼とき 7月26日(火) 午前10時～正午
- ▼ところ 県立障害者職業訓練校体育館
- ▼内容 介護実習や清掃実習の訓練見学、訓練内容や就職支援などの説明、実習棟や園地(畑)の見学
- ▼対象 知的障がいがある人とその家族、支援機関などの人
- ▼持ち物 内履き(スリッパなど)
- ※園地(畑)を見学するため、汚れてもよい靴で参加を。
- ▼申し込み方法 7月4日(月)～15日(金・必着)に、申込書に必要事項を記入し、郵送かファクスまたはEメールで申し込みを。
- ※申込書はホームページからダウンロードできるほか、ハローワークでも入手できます。
- ☎県立障害者職業訓練校訓練課

(〒036-8253、緑ヶ丘1丁目9の1、☎36-6882、F 36-7255、E [shokunko@pref.aomori.lg.jp](mailto:shokunko@pref.aomori.lg.jp))

### あおもり 新・農業人フェア2022



- 県内の農業法人や市町村担当者が参加する就農相談会を開催します。「農業法人への就職」、「自ら経営者として就農」の両方の情報を一度に集めることができる機会ですので、参加してみませんか。
- ▼とき 7月30日(土) 午後1時～5時
  - ▼ところ 東奥日報ビル(青森市新町2丁目)3階D催事場
  - ▼参加団体 県内農業法人等、ひろさき農業総合支援協議会、青森県営農大学校ほか
  - ▼対象 就農を検討している人
  - ▼参加料 無料
  - ▼申し込み方法 7月29日(金)の午後5時までに、専用フォーム(QRコード)で申し込みを。当日の参加も可。
  - ☎青森県構造政策課(☎017-734-9463)



有料広告 有料広告 有料広告 有料広告

聖愛中高前駅付近の  
駐車場利用者を募集

弘南鉄道では、通勤時に利用できるパーク&ライド駐車場を、駅付近に設定する実証事業を開始します。

▼募集台数 普通車3台分(先着順)

▼対象 弘南鉄道大鰐線の通勤定期券新規購入者

▼駐車料金 無料  
詳しくは、弘南鉄道ホームページ(QRコード)を確認を。



●弘南鉄道活性化支援協議会利用促進部会事務局(地域交通課内、☎ 35-1124)

令和4年度保育のお仕事  
出張相談会 Part1

▼とき 7月12日(火)  
午前10時～午後1時

▼ところ ヒロロ(駅前町)3階ヒロロスクエアイベントスペース

▼内容

①青森県保育士・保育所支援センター職員による個別相談

②青森県内の保育所・認定こども園等求人情報の閲覧・紹介

▼対象 保育に興味がある人

▼参加料 無料

※事前の申し込みは不要。

●青森県社会福祉協議会青森県保育士・保育所支援センター(☎ 017-718-2225、H https://hoikubnk.pref.aomori.lg.jp/)

青森県原子力モニター募集

県が行う原子力広聴広報活動に対する意見や要望等を把握す

るためにモニターを募集します。

▼任期 2年間(令和6年3月31日まで)

▼内容 施設見学や意見交換会への参加、アンケート調査への協力等

▼対象 原子力に関心があり、モニター活動に協力できる18歳以上の(高校生を除く)市民=8人

※応募者多数の場合はモニター未経験者を優先。

▼申し込み方法 7月15日(金)までに、電話か郵送、ファクスまたはEメール(郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・性別・生年月日・電話番号・職業・申し込み理由を記入)で申し込みを。

●企画課(〒036-8551、上白銀町1の1、☎ 26-6348、F 35-7956、E kikaku@city.hirosaki.lg.jp)

史跡のガイド案内を  
受け付けしています



市内の2つの史跡をガイド案内します。

【大森勝山遺跡(大森字勝山)】

▼ガイド団体 大森勝山縄文遺跡ガイドの会

▼申し込み方法 見学希望日の2週間前までに、大森勝山縄文遺跡ガイドの会ホームページ(https://omorikatsuyama-jomonguide.com/)で申し込みを。

【堀越城跡(堀越字柏田)】

▼ガイド団体 史跡堀越城跡管理事務所

▼申し込み方法 堀越城跡ガイドダンス施設(☎ 26-2950)に申し込みを(当日でも可)。

～共通事項～

▼利用料 無料

▼その他 遺跡までの送迎等は行っていません。

●文化財課(☎ 82-1642)

日曜朝市の出店者募集

市内の観光スポットにもなっている日曜朝市に出店してみませんか。

▼開催日 10月9日までの毎週日曜日、午前6時30分から1時間程度

▼ところ 津軽藩ねぶた村こみせ通り(亀甲町)

出店者は随時受け付けています。詳しくは、津軽藩ねぶた村ホームページ(http://neputamura.com/parkwalking/)を確認を。

●津軽藩ねぶた村(檜山さん・佐々木さん、☎ 39-1511)

あなたのこころ、ふさぎ込んで  
いませんか

～相談することの大切さ～

さまざまなことが原因で、不安や心配を感じて、こころがふさぎ込んでいませんか。ひとりで悩みや問題を抱え込まず、誰かに相談しましょう。

【相談することのメリット】

- ①話すことでこころが軽くなる
- ②自分を客観視できる
- ③解決方法のヒントに気付くことができる



健康増進課では、「こころの健康相談(本誌26ページ参照)」を行っています。

※相談内容によっては、専門の相談窓口を案内する場合があります。

●保健センターこころの健康づくり担当(☎ 37-3750、平日の午前8時30分～午後5時)

農家のための広報紙

「農業ひろさき」が日本一の賞を受賞!

弘前市農業委員会発行の「農業ひろさき」が第28回「農業委員会だより」全国コンクールでの応募27作品中、最高賞である最優秀賞を受賞しました。

今回で、平成11年・20年・26年に続いて4度目の受賞。年間発行回数の多さ、タイムリーな情報提供と農業委員5人で

構成する広報委員会が農家の視点で紙面を作成していることなどが評価されました。

「農業ひろさき」は、旧弘前市での昭和38年8月の創刊以来約1万3,000部を毎月1回発行しており、農業を営んでいる人に配布しています。

※市ホームページでも閲覧可。

●農業委員会事務局(☎ 40-7104)



▲(左から)高橋広報副委員長、成田会長、櫻田市長、藤田広報委員長

7月10日(日)は  
参議院議員通常選挙の投票日です。忘れずに投票を!

●選挙管理委員会事務局(☎ 35-1129)

各種スポーツ・体操教室

教室名	とき	ところ	内容	対象・定員	参加料	問い合わせ・申込先
①カゼハレこども応援クラブ	7月3日・10日・17日・24日・31日(いずれも日曜日)の午後1時～2時30分	千年小学校(小栗山字川合)体育館	鬼ごっこ、器械運動、レクリエーション運動	小学生=8人(各回先着順)	1回=800円	事前にカゼハレこどもクラブ(風晴さん、☎ 090-9742-1004)へ。(※2)
②はるか夢球場フィールドナイトヨガ	7月8日(金)、8月17日(水) 午後7時～8時(受け付けは午後6時から)	はるか夢球場(豊田2丁目)	星空の下、開放的な「はるか夢球場」人口芝フィールドの上で行うヨガ講座	高校生以上	1回=1,000円(傷害保険料込み)	事前に運動公園(☎ 27-6411)へ。※ヨガマットの持参を。(レンタル=1枚100円)
③夏休みかけっこ教室	7月27日(水)～29日(金)、8月3日(水)・4日(木)・8日(月)・10日(水) (1)午後0時30分～2時 (2)午後2時30分～4時	河西体育センター	走る・跳ぶ等の全身運動、音楽に合わせてのジャンプトレーニングなど	市内の小学生=各コース30人程度	無料	7月15日(金・必着)までに、河西体育センター(〒036-8316、石渡1丁目19の1、☎ 38-3200)へ。(※1)、(※2) ※なわとびの持参を。
④硬式野球体験	8月10日～12月21日の毎週(月)・(火)・(水)、午後7時～9時	克雪トレーニングセンター(豊田2丁目)、はるか夢球場	体づくりの方法の指導、トレーニング、キャッチボール、バッティング、守備、走塁	中学生=30人	全20回=2万円(傷害保険料含む) ※途中参加は1回=1,000円	事前に克雪トレーニングセンター(☎ 27-3274)へ。※ユニフォーム、帽子、スパイク、グローブの持参を。

(※1) …往復はがきに、住所・氏名(ふりがな)・年齢(生年月日)・電話番号・教室名(希望コース)・保護者氏名(参加者が未成年の場合)を記入の上、申込先まで郵送を。家族や友人同士での参加ははがき1枚で応募可。応募多数の場合は抽選で決定。/(※2) …室内シューズが必要。/共通事項…飲み物、汗拭きタオルを持参し、運動できる服装で参加を。各自傷害保険に加入を。詳しい持ち物などは各施設に確認を。



# 健康の掲示板

※新型コロナウイルス感染拡大の状況などによって適宜見直すことがあります。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

弘前市保健センター（健康増進課、〒036-8711、野田2丁目7の1、☎37-3750、Eメール kenkou@city.hirosaki.lg.jp）



## 母子保健

乳幼児の健康診査および離乳食教室の対象者には、個別に通知しています。詳しくは個別通知をご覧ください。なお、いずれの健診も受診の際は母子健康手帳を持参してください（★の健診は、健康診査票が必要です）。

名称	とき・内容	ところ・予約先
乳幼児の健康診査	4か月児★ 7か月児★ 1歳6か月児★ 3歳児 2歳児歯科★	各指定医療機関での個別健診 保健センターでの健診日は7月27日（水）・28日（木）／受付＝午後0時20分～1時55分 ※保健センターでの健診を受ける前に必ず各指定医療機関での個別健診の受診を。〈※1〉 7月6日（水）・7日（木）／受付＝正午～午後1時25分 〈※1〉 各指定歯科医療機関での個別健診
離乳食教室	初期（生後4～6か月児） 中期・後期（生後7～11か月児）	7月15日（金）までに、駅前こどもの広場（駅前町、ヒロコ3階、☎35-0156、午前10時～午後6時、土・日曜日、祝日も可）へ申し込みを。 8月1日（月）、①受付＝午前10時～10時10分（実施＝午前10時10分～10時50分）／②受付＝午前11時10分～11時20分（実施＝午前11時20分～正午） 〈※1〉 8月5日（金）、①受付＝午前10時～10時10分（実施＝午前10時10分～11時00分）／②受付＝午前11時10分～11時20分（実施＝午前11時20分～午後0時10分） 〈※1〉

〈※1〉…予約制です（対象者には個別に通知）。詳しくは個別通知をご覧ください。



## 各種相談

名称	内容	とき	ところ
こころの健康相談	本人や家族のこころの悩み、新型コロナウイルス感染症などの影響による生活への不安や悩み	7月12日（火）、午前9時～正午（前日までに予約が必要。「こころの病気」の治療をしていない人を優先）	弘前市保健センター（野田2丁目、☎37-3750）
のびのび子ども相談	発達相談（ことばについて心配、落ち着きがないなど）。対象は市民で1歳以上の幼児とその家族。母子健康手帳の持参を。	平日の午前9時30分～午後3時、1組あたり1時間程度（事前の予約が必要）	同上



弘前市食生活改善推進委員会

File.127

## 食改さんおすすめレシピ

旬の野菜をたっぷり食べよう

### にんじんとアスパラのツナサラダ

- 材料 4人分
- にんじん …… 240g（中2本）
  - アスパラガス …… 120g
  - ツナ缶 …… 70g
  - A めんつゆ …… 小さじ2
  - レモン汁 …… 小さじ2
  - 黒こしょう …… 適量

- ①にんじんをピーラーでリボン状に皮ごと薄く削り、耐熱容器に入れてラップをかけ、レンジ（600W）で5分程度加熱して冷ましておく。
- ②アスパラガスは3cmの長さに切ってラップで包み、レンジ（600W）で2分程度加熱する。水にさらして冷まし、水気を切る。
- ③器に①・②を盛り付け、Aを混ぜ合わせて上にのせる。お好みで黒こしょうを振りかけて出来上がり。



#### おすすめポイント

青森県のにんじんの出荷量は全国第4位！青森県では今が旬です♪ にんじんはベータカロテンが豊富で、目や皮膚の健康を保つなど、さまざまな効果が期待できますよ。



■1人分の栄養量  
エネルギー／77kcal、たんぱく質／3.5g、脂質／4.0g、食塩相当量／0.5g、食物繊維／2.2g



## 定期予防接種など

### 【子どもの定期接種】

予防接種の標準的な接種期間は、免疫の減少に加え、感染症にかかりやすい年齢や重症化しやすい年齢などを考慮して決められています。来年度小学校に入学する予定の幼児は、受けていない予防接種がないか母子健康手帳で確認しましょう。小学6年生の児童でまだ2種混合（ジフテリア・破傷風）を受けていない人は、早めに接種しましょう。



また、新型コロナウイルスワクチン接種の前後に他の予防接種を受ける場合は、2週間以上の間隔をあけましょう。

### 【高齢者肺炎球菌感染症の定期接種】

肺炎は季節を問わず誰でもかかる可能性があり、かかると急激に症状が進んでしまうことがあります。肺炎の中でも肺炎球菌が原因で起こる肺炎にはワクチン接種が有効です。今年度対象となる人には個別に通知していますので、希望する人は早めに接種しましょう。

日まで  
【おたふくかぜワクチンの接種費用を助成】

おたふくかぜは難聴等の合併症を起こす危険性がありますが、ワクチンを接種することで予防できます。

▼実施期間 令和5年3月31日まで

▼対象 満1歳と、来年度小学校に入学する予定の幼児

▼自己負担額 4,000円（生活保護世帯者は無料）

※おたふくかぜにかかったり、ワクチンを2回接種した幼児は対象から外れます。



## 検診

市で実施している健（検）診の詳しい内容は、毎戸配布している「健康と福祉ごよみ」をご覧ください。健（検）診を受診し、精密検査の判定があった場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

### 【日曜がん検診】

総合検診車による胃・肺・大腸がん検診です。肺がん検診は医療機関で実施していませんので、受診をお勧めします。

▼とき 8月7日（日）、受付＝午前7時～8時30分

▼ところ 弘前市保健センター

▼対象 40歳以上の市民（職場で受診できる人を除く）＝50人程度（先着順）

▼受診料 胃がん検診＝1,500円、肺がん検診＝400円、大腸がん検診＝500円

※市の国保加入者はそれぞれ半額、70歳以上の人は無料。

▼申込期限 7月25日（月）

### 【成人歯科健診】

成人歯科健診は30歳から10

年に1回、無料で受けられます。今年度の対象者に受診券を送付しましたので、ぜひ受診を。

▼受診期間 7月1日～令和5年3月31日

▼受診場所 指定歯科医療機関（受診券または「健康と福祉ごよみ」をご覧ください）

▼対象 令和5年3月31日までに、30歳・40歳・50歳・60歳・70歳になる市民

▼料金 無料（健診後の治療などは自己負担）

※事前の予約が必要。

健康と福祉ごよみはこちらから

健康と福祉ごよみ

検索



インターネット予約はこちらから

弘前市 集団検診

検索



## 健康未来都市ひろさきワークショップ2022

「健康の未来を考えるーいきいきと健康に自分らしくはたらくためにはー」



職員がいきいきと働いている会社は魅力的です。そのため、健康であることがとても大切です。一人一人が自分らしくいきいきと健康に働くためには何が必要なのか、一緒に考えてみませんか。ベジチェック測定もできます。

▼とき 7月16日（土）、午後1時30分～3時30分（午後1時から受付）

▼ところ 健康未来イノベーションセンター（弘前大学本町地区キャンパス内）

▼講師 中路重之さん（弘前大学特任教授）ほか

▼参加料 無料

▼参加方法 EメールまたはQRコードから申し込みを。



■問い合わせ先 弘前大学COI研究推進機構（☎39-5538、Eメール coi\_info@hirosaki-u.ac.jp）



8月1日号の投稿募集

応募締め切り  
7月7日(木・必着)

Smile 1歳の記念に写真を  
通信 掲載しませんか

川柳のお題 「子」

- ▼対象 令和4年8月に1歳の誕生日を迎える市内在住の子
- ▼掲載内容 子どもの写真・氏名(ふりがな)・生年月日
- ▼応募方法 ①写真1枚(プリントまたはデータ)に、②子どもの氏名(ふりがな)・生年月日・住所・保護者氏名・電話番号を添えて、郵送、持参またはEメールで応募を。

お題から自由に発想して、一句ひねってみてください。  
▼応募方法 次の事項を記入し、郵送、持参、ファクスまたはEメールで応募を。  
①住所・氏名・ペンネーム(希望者のみ)・電話番号  
②川柳(1人一句まで)  
※応募多数の場合は、掲載されない場合もあります。

★問い合わせ・応募先

広聴広報課(〒036-8551、上白銀町1の1、市役所2階、☎35-1194、ファクス35-0080、Eメールkouhou@city.hirosaki.lg.jp)

※Eメールで投稿した人には受信完了メールを自動配信しています。メールが届かない場合は広聴広報課へご連絡ください。

※川柳は、すべて応募者の表記にしたがっているため、一部当て字などで表記する場合があります。

さらつと一句・川柳  
今月のお題「美」  
選・広聴広報課

美女美装三百年の見送り絵  
美酒美食しばし控えよう検診日  
美しき想い出胸に老い暮る  
老いてなお健気に生きて美しく  
多様性それぞれ皆が美しい  
あの頃は美男のうわさ自慢爺  
送り絵の見返り美女にまた逢える  
美魔女見てにんまり夫にらむ妻  
美男茄子冷えたビールにからし漬  
大輪の輝き短時間月下美人  
目も見れず美しすぎて片思い  
マスクにて老いも若きも皆美人  
夕日背に姿美し津軽富士

紺屋の白袴  
花田 勝美  
双樹  
福士 長五郎  
みえ  
神 夢  
對馬 義秀  
関 柳人  
まい日おひま  
くんし 三浦  
かまたしん  
長内 孝夫  
菊池 喜蔵

各地で行われたイベントやまちの話題をお届けします★

**弘前ねぶたが県外に出陣!**



5月28日 香川県琴平町

**弘**前と琴平の高校生が制作した組ねぶたや高さ約8mの大型ねぶたが、ねぶた囃子とともに琴平の町を練り歩きました。巨大な扇ねぶたの迫力に、詰め掛けた人は大きな拍手を送っていました。



6月3日～5日 神戸ハーバーランド (兵庫県神戸市)

**大**型ねぶたの展示やねぶた囃子の演奏で、弘前市の魅力をPR。神戸港をバックにライトアップも行われ、神戸の夜を彩る勇ましい武者絵が訪れた人を魅了しました。

**ドラマ・ちっく・タイム**



5月23日 岩木児童センター (五代字田屋敷)

**遊**びと学びをつなぐ演劇ワークショップに岩木地区の児童が参加。「まほうのなわとび」では、縄を回す動きに合わせてジャンプ! 想像力と表現力を働かせて、元気いっぱい体を動かしていました。

**シソンヌじろうさんとオリジナルキャラをつくろう!**



5月28日 弘前れんが倉庫美術館 (吉野町)

**お**笑い芸人シソンヌのじろうさん(弘前市出身)と一緒にオリジナルキャラクターを作るワークショップに20人の児童が参加。個性的な人物を作り上げ、なりきることの楽しさを学んでいました。

**初心者向けりんご研修会 (摘果編)**



6月1日 りんご公園 (清水富田字寺沢)

**摘**果は、果実の肥大促進や品質向上のために、不要な実を摘み取る作業です。参加した27人は、実際に作業を体験しながら講師の話に熱心に耳を傾け、摘果への理解を深めていました。

**出前講座8講座同時開催**



6月9日 弘前南高校 (大開4丁目)

**市**の取り組みなどを学ぶ出前講座を、生徒265人が受講。都市計画に関する講座では、タブレットで「ひろさき便利まっぷ」を見ながら、コンパクトなまちづくりについて学んでいました。

**みんなが撮った 弘前の「いいかも!!」**

弘前の魅力を切り取ったインスタグラムの投稿写真をいくつか紹介します。

あなたも弘前の「いいかも!!」という魅力を見つけて、写真を投稿しませんか?

「弘前×あじさい」をテーマに、ハッシュタグ **#ecomeonhirosaki** をつけて、美しい景色や街の風景を投稿してください。投稿された写真は、市公式Instagramや広報ひろさきで紹介することがあります。

■問い合わせ先 広聴広報課 (☎ 40-0494)



@1st.ave.landmark



@kane34649

市公式Instagram **「いいかも!!弘前」** (@e\_comeonhirosaki)



**ひろさきっ子の作品** ArtWorks by Hirosaki Children Vol. 2

令和3年度弘前地区小・中学校美術展の受賞作品を全9回で紹介します。子どもたちが作品に込めた夢、楽しい思い出、豊かな心をご覧ください。

■問い合わせ先 学校指導課 (☎ 82-1644)



**「かわいいコロン」**

おさない さほ 小山内 咲歩さん (豊田小学校6年)

家で飼っているねこのコロンをさわっている時のことをかきました。コロンの遊び道具をかわいて、カラフルにしました。



**ごみ減量速報** ■問い合わせ先 環境課 廃棄物政策係 (☎ 32-1969)

令和4年4月の  
ごみ排出量 **4,511t** **145t 減!**  
(燃やせるごみ) (昨年同月比)

弘前市のごみ全体の年間排出量

令和2年度	66,155t	ごみ減量効果	779t 減
令和3年度	65,376t		

※数値は家庭系・事業系を合計したものです。 ※速報値

779tをゾウで例えると... **156頭分** ※ゾウ1頭5tで換算

今年度も、ごみ減量に向けて頑張ろう! 草木をごみに出す時は、数日天日干してから出してね。ごみの減量につながるよ!

衣類は捨てずにリサイクル!

**衣類の拠点回収実績 (R3年度)**  
**156,743kg**  
前年度比 **3,174kg 減**





広報ひろさきは環境にやさしい  
インキを使用しています。

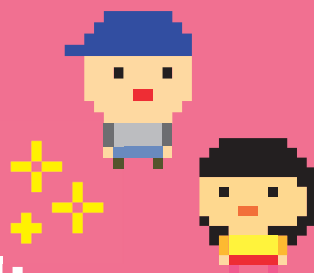
QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

集まれ!

ユメノウラガワ・タンケンタイ

市民会館自主事業

# 夢の裏側探検隊



## 探検プログラム

- ① **舞台にあがってみよう!**  
舞台からの眺めを体感しよう!
- ② **舞台演出を体験しよう!**  
天井から風船を降らせてみよう!
- ③ **「奈落」を探検しよう!**  
ステージの地下には何があるか探検しよう!
- ④ **「音」を体験しよう!**  
音響室でCDやマイクを操作してみよう!
- ⑤ **「光」を体験しよう!**  
調光室でいろいろなライトを操作してみよう!
- ⑥ **音と光のハーモニー!**  
市内高校軽音部の演奏でライブを体験しよう!

市民会館には秘密がいっぱい! ふだん見ることのできない場所を見たり、触れたり、ホールの裏側を探検しよう!

▼**とき** 8月6日(土)・7日(日)、午後2時~(各日15分前に集合)  
▼**所要時間** 90分程度  
▼**ところ** 市民会館(下白銀町)大ホール  
▼**対象** 市内の小・中学生(保護者の同伴が必要) = 各回10組(30人程度まで/先着順)

▼**参加料** 無料  
▼**申し込み方法** 7月5日(火)以降に、市民会館窓口または電話で申し込みを。  
※7月19日(火)は休館日。  
▼**その他** 動きやすい服装・スニーカーで参加を(サンダル等のご遠慮ください)  
▼**問い合わせ・申込先** 市民会館 (☎ 32-3374)

※新型コロナウイルスの感染状況により、内容を予告なく中止または変更する場合があります/来場の際は市民会館が実施する感染防止対策にご協力をお願いします。

今年度のプールの一般開放の日程をお知らせします。料金は施設ごとに異なりますので、市ホームページなどで確認を。



## 市のプールが開場!

※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。

### 施設名・問い合わせ先

### 開場期間・開場時間など

#### 第三市民プール (※)

(八幡町3丁目、☎ 37-2067)

7月2日(土)~8月28日(日)、午前9時~午後6時  
(木曜日休場、夏休み期間は毎日開場)

#### 城北ファミリープール (※)

(八幡町1丁目、☎ 37-2045)

7月2日(土)~8月28日(日)、午前10時~午後4時30分  
(火曜日休場/土・日曜日、祝日、夏休み期間は入場整理券が必要)

#### 岩木B&G海洋センタープール

(兼平字猿沢、☎ 82-5700)

9月11日(日)までの午前9時~午後9時

(※) 開場期間外は市スポーツ協会 (☎ 37-5508) へ問い合わせを。

※第2市民プール(中野3丁目)は休場。

— コロナウイルス感染症対策にご協力ください —

利用人数等に制限を伴う場合があります/発熱や咳など体調に異常がある場合は来場を見合わせてください/密集防止のため、あらかじめ水着を着用して来場するなどのご協力をお願いします。

